



赤ちゃんの予防接種

千葉県医師会小児科医会 なかやま よしお 中山 義雄 医師

Q1 どうして予防接種が必要なの？

予防接種が出来る前、麻疹(はしか)は肺炎、脳炎等の合併症で年間数千人の方が亡くなっていました。近年は予防接種のおかげで年に数人となっています。

百日咳や日本脳炎など、すべての予防接種で防げる病気も同様に予防接種をすることによって激減しています。

また、予防接種をしないで罹^{かか}ってしまうと、本人がづらい思いをするだけでなく、接種の対象年齢になる前の子どもにも感染させてしまうこととなります。

Q2 予防接種とは？

ではどのようにして予防接種は感染症を防ぐのでしょうか。人は感染症に罹^{かか}ると、その病原に対する免疫ができます。その免疫が次の感染を防ぎます。予防接種は自然に感染する前に人工的に免疫を作り、感染を予防するのです。

Q3 副反応が心配です…

本当に重篤な副反応は非常に稀で、すべてのワクチンで効果の方が大きくなっています。不安のある方は、主治医の先生と相談の上接種をしてください。

Q4 定期と任意どこが違うの？

「任意接種」というとやってもやらなくてもよいように聞こえますが、単に公費で接種ができないということです。おたふくかぜに罹^{かか}れば髄膜炎・睾丸炎・卵巣炎などの合併症がありますし、最近は特に難聴が問題となっています。従いまして「おたふくかぜワクチン」等の任意のワクチンもぜひ受けていただきたいと思います。

Q5 そんなに多く一緒に受けても大丈夫？

日本小児科学会は、複数のワクチンを同時に接種しても副反応が増えるわけでもなく、効果が減ることもないとしています。現在ワクチンの種類はたくさんありますが、早期に免疫をつけるためにも、同時接種をお勧めします。

こども急病電話相談

受診するべきかどうか迷ったら

#8000

毎日夜7:00~翌朝6:00

※相談は無料ですが、通話料はご負担いただきます。

ダイヤル回線・IP電話・光電話・銚子市からは

☎043 (242) 9939

[illegible]

同時接種:

◎NPO法人VPDを知って、子どもを守る会の会